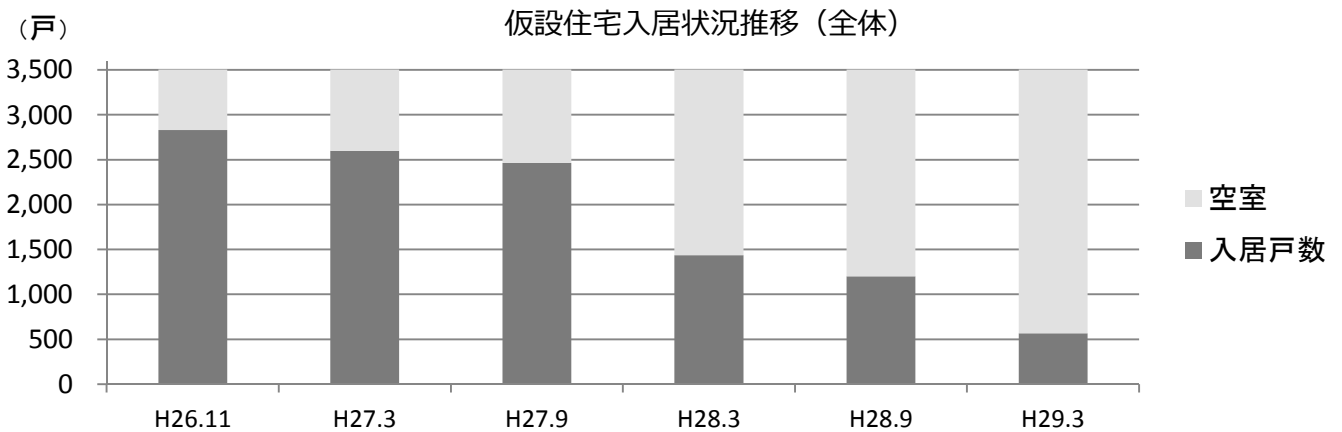


仮設住宅の集約の進め方について

■ 入居状況の推移

※災害公営住宅は、現時点での入居開始予定月，防災集団移転は、現時点での造成完了予定の一年後に退去すると仮定。がけ近の既申請者は、申請から一年後に退去すると仮定。

平成26年11月30日現在		平成28年3月31日時点（推計）	
建設団地（全体）	93団地	入居戸数	1,435戸
建設戸数	3,504戸	入居率	41.0%
入居戸数	2,831戸	〔うち、現在、再建時期や方法が確定できていない方 429戸〕	
入居率	80.8%		
学校施設		14団地	
建設戸数	1,088戸	入居戸数	391戸
入居戸数	806戸	入居率	35.9%
入居率	74.1%	※学校施設は小・中学校校庭に建設されている団地	



■ 集約に向けた取組み

- 課題の検討
 - A ①学校施設開放 ②民有地の返還 ③公園の開放 など
 - B ①コミュニティ ②防犯 ③利便性 など
 - 集約のシミュレーション
 - ①団地毎の入居者数の推計 ②再建意向の確認 など
- ※転居費用の財源 県1/2予定。市の財源は検討中。

概ね

計画作成	平成26年度中
現地調整	平成27年度
集約開始	平成27年度末以降